

株主の皆さまへ

第65期中間報告書

(平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)



FSC®認証紙を使用しております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。



責任ある森林管理
のマーク



セキ株式会社

銘柄コード 7857

<http://www.seki.co.jp>

当社は森林の環境保全に配慮した森林認証紙を推奨しております。



株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第65期第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)における当社グループの事業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

平成25年11月

代表取締役社長 関 啓 三

経営方針

顧客志向・時代対応・人間尊重

セキは

情報クリエイティブ企業として
お客様の情報発信を

サポートしてまいります。



企業集団の現況

1 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果によるデフレ脱却の兆しを感じられる一方、原発問題に伴う電力料金の改訂をはじめ輸入原材料の高騰や消費税増税決定など、わが国の景気の先行きには不安材料を残しており、不透明な状況が続いております。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動を強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど業績確保に努めました。洋紙・板紙販売関連事業において回収リスク回避の目的での取引調整を実施したことなどにより、売上高は60億2千8百万円(前年同期比5.0%減)となりました。利益面では、本年10月16日付公表の「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」記載のとおり、当社の取引先に対する売掛債権等の取立不能又は遅延のおそれが発生したことによる貸倒引当金の計上(平成26年3月期末では貸倒引当金の計上を織り込み済み。)により、営業利益は3千4百万円(前年同期比84.5%減)、経常利益は1億1千3百万円(前年同期比63.4%減)、四半期純利益は9千6百万円(前年同期比45.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

① 印刷関連事業

企業の広告宣伝費の削減傾向が継続、印刷需要が落ち込む中、顧客ニーズに沿った企画提案営業を強化、付加価値の高い印刷物受注に努めたことや新聞印刷において受託部数増となったことなどにより、売上高は42億5千7百万円(前年同期比0.0%増)、営業利益は3億円(前年同期比30.5%増)となりました。

② 洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の減退に伴う市況の悪化や競争激化、また回収リスク回避の目的での取引調整を実施したことなどにより、売上高は5億4千5百万円（前年同期比34.5%減）、取引先に対して債権の取立不能又は遅延のおそれが発生し、貸倒引当金を計上したことなどにより、営業損失は2億4千7百万円（前年同期は1千9百万円の営業利益を計上）となりました。

③ 出版・広告代理関連事業

既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は6億1百万円（前年同期比11.2%減）、2千4百万円の営業損失（前年同期は2千9百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④ 美術館関連事業

セキ美術館では季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催、売上高は1百万円（前年同期比12.1%減）、1千6百万円の営業損失（前年同期は1千5百万円の営業損失を計上）を計上しました。9月28日から11月4日までの会期で、東京都千代田区のニューオータニ美術館において、同館主催「セキ美術館名品展 加山又造と近代絵画の巨匠たち」が開催されました。初めての愛媛県外での特別企画展開催ということで注目を集め、8千6百名を超える方々にセキ美術館所蔵作品をご鑑賞いただきました。また、セキ美術館では平成25年度の特別企画展として、上記会期で国内外の美術界で活躍する愛媛ゆかりの画家16名の作品約40点を一堂に展覧した「現代・美の表現者 愛媛ゆかりの画家たち展」を開催し、1千9百名を超える方々にご来館いただきました。

⑤ カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売者に対する新規製品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は6億2千3百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は2千3百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

(2) 設備投資の状況

当第2四半期連結累計期間の設備投資の総額は9千5百万円（無形固定資産を含む）であり、前年同期に比べ2千1百万円減少しております。その主なものは、製版・刷版設備の更新などであります。

(3) 資金調達の状況

当第2四半期連結累計期間の設備投資及び運転資金につきましては、全額自己資金をもって充当し、増資、社債発行等による資金調達は行っておりません。

(4) 対処すべき課題及び個人情報の取り扱い基本方針

当社グループでは、市場構造の変革に機動的かつ柔軟に対応し、経営のより一層の合理化、効率化を推し進め、収益性の高い企業体質を構築することで持続的な成長を確保してまいります。当社は「F S C 認証紙」を取り扱うため、紙の加工流通過程での管理認証であるC O C 認証を取得、これに続き地球温暖化防止のための森林認証制度の1つである「P E F C 認証紙」のC O C 認証を取得しました。すべての環境製品に対応できる2つの森林認証を取得したことで、更なる環境への配慮と改善に努めてまいります。これに加え、「J I S Q 15001（プライバシーマーク）」に基づく情報化時代の個人情報の適切な保護、お客様から高い評価をいただける品質保証体制の維持、更に「I S O 14001」に基づく環境保護・環境負荷の低減に向けての活動に努めてまいります。

当社は、印刷情報メディアを基盤とした事業活動の中で、お客様からお預かりした個人情報及び当社が自ら取得した個人情報の重要性を認識して、以下の基本方針を厳守し、適切な保護に努めてまいります。

1. 当社は、個人情報の取り扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守し個人情報の保護に努めます。
2. 当社は取り扱う個人情報を厳正な管理の下で蓄積・保管し、当該個人情報の漏えい・滅失又はき損などを防止するため、適切な予防ならびに是正処置を講じます。
3. 当社は、個人情報を直接取得する場合には、その取得目的を明らかにし、同意いただいた以外の目的

での利用・提供・開示は行いません。また、目的外の利用が行われないよう適切な保護手段を講じます。

4. 当社は、お客様からお預かりする個人情報に関して、受託の趣旨に従い利用、提供及び開示を行い、受託の趣旨に反した利用、第三者への提供及び開示は行いません。
5. 当社は、個人情報保護に関するマネジメント・システム(J I S Q 1 5 0 0 1)を遵守し、従業員に徹底するほか、これを定期的に見直し継続的改善に努めます。
6. 当社は、個人情報に関する苦情・ご相談・お問い合わせ等の窓口及び責任者を定め、当社の保有する個人情報の開示・訂正・削除・利用停止などの求めがあった場合には、合理的な範囲で速やかに対応いたします。

(5) 事業等のリスク

当社グループの経営成績、株価及び財務状況等に影響を及ぼす可能性があるリスクには次のようなものがあります。

当社グループではリスク発生の可能性を十分認識し、リスク発生を極力回避し、万が一発生した場合には損害を最小限にとどめるべく的確な対応に努めます。なお、文中における将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間末日現在において当社グループが判断したものであります。

当社グループは当社及び連結子会社5社で構成され、印刷関連事業、洋紙・板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、美術館関連事業、カタログ販売関連事業を主な内容とし、事業活動を展開しております。当社が属しております印刷業界では、近年の経済情勢の低迷による印刷広告需要の減少・経費予算の削減等のため、印刷物発注の偏在化、低価格化が進行しており、同業者間の受注競争を激化させる要因となっております。当社におきましても、同業他社との競合により厳しい受注競争状態が継続しており、受注単価が下落する傾向にあります。また、原油価格は現在上昇傾向にあり、価格が高騰し原材料費が上昇する事態となれば、印刷関連事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社では徹底した品質管理のもとで製品の製造を行っておりますが、人的要因による製造工程上の不備などにより

製品の欠陥などが生じた場合には、損害の求償やそれに伴う業績の低下などにより、印刷関連事業における業績に影響を及ぼす可能性があります。

洋紙流通業界は製紙メーカー系販売店と、製紙メーカーが指定する一次代理店及び二次代理店で構成されており、当社は二次代理店に該当します。当業界の商習慣上、製紙メーカーと代理店の取引は原則として一県一社となっておりますが、当該習慣は崩れつつあり、今後競争が激化する可能性があります。また、原油価格の高騰に伴い印刷用紙の仕入価格が上昇する事態となれば、洋紙・板紙販売関連事業における業績に影響を及ぼす可能性があります。

当社は平成9年1月に企業イメージを高めるとともに、地域文化の向上及び地元観光産業の活性化に伴う印刷需要創造を目的として、愛媛県松山市の道後温泉地区にセキ美術館を開館しました。同美術館の運営は、連結子会社の関興産(株)に委託しております。美術館関連事業における業績は、每期営業損失を計上しておりますが、企業イメージの浸透による受注促進、地域文化への貢献、地元観光産業の活性化に伴う印刷需要創造のため必要不可欠の事業と判断しております。なお、第2四半期連結累計期間における美術館関連事業に対する投資額は、美術品購入費用として1千4百万円であり、同事業に対する今後の投資方針につきましては、当社グループの業績を勘案の上、展示対象となる絵画等の収蔵品の充実を図ってまいります。

当社では、個人情報を含む顧客のデータベースを取り扱う際の運用につきましては、J I S Q 1 5 0 0 1 (プライバシーマーク)の認定を受け、個人情報保護方針に則り、個人情報の適切な保護に努めておりますが、何らかの要因により個人情報が流出した場合には、損害の求償や信用低下等により当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。また、製造設備等の主要設備には防火、耐震面での施策を施しておりますが、災害発生時に電力等の動力源の供給停止、原材料の搬入遅延等により生産体制に重要な影響が生じることが想定され、その場合には当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

株主の皆様におかれましても、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(6) 企業集団及び当社の財産及び損益の状況

① 企業集団の財産及び損益の状況

区 分	当第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	6,028,518	6,342,640	13,356,392
営業利益	34,537	223,263	459,267
経常利益	113,783	310,524	576,119
四半期(当期)純利益	96,421	177,457	329,937
1株当たり四半期(当期)純利益	23.15	42.60	79.21
純資産	12,344,642	11,805,148	12,217,384
1株当たり純資産	2,894.25	2,769.67	2,863.69
総資産	14,760,327	14,341,479	15,298,094

② 当社の財産及び損益の状況

区 分	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前 期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	4,410,667	4,740,642	10,004,546
営業利益	16,949	205,516	342,152
経常利益	103,969	302,182	464,727
四半期(当期)純利益	95,749	188,335	274,106
1株当たり四半期(当期)純利益	22.99	45.21	65.80
純資産	10,990,357	10,536,097	10,858,263
1株当たり純資産	2,638.46	2,529.41	2,606.75
総資産	12,924,355	12,591,434	13,411,365

(7) 重要な親会社及び子会社の状況(平成25年9月30日現在)

① 親会社との関係

当社には親会社はありませんので、該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況

会 社 名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
株式会社エス・ピー・シー	20,000千円	81.0%	出版事業・広告代理業
有限会社こづつみ倶楽部	3,000千円	100.0%	カタログ通信販売事業
コープ印刷株式会社	10,000千円	80.0%	印刷物販売業
関 興 産 株 式 会 社	10,000千円	100.0%	美術館運営管理受託業
メディアプレス瀬戸内株式会社	50,000千円	65.0%	新聞印刷事業の業務受託

③ 企業結合の成果

連結対象子会社は、上記②重要な子会社の状況に記載した5社であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は6,028,518千円(前年同期比5.0%減)、営業利益は34,537千円(前年同期比84.5%減)、経常利益は113,783千円(前年同期比63.4%減)、四半期純利益は96,421千円(前年同期比45.7%減)となりました。

(8) 主要な事業内容(平成25年9月30日現在)

当社グループは、当社及び連結子会社5社で構成され、印刷関連事業、洋紙・板紙販売関連事業、出版・広告代理関連事業、美術館関連事業、カタログ販売関連事業を主な内容として、事業活動を展開しております。

当社グループの事業に係わる当社及び連結子会社の位置づけは次のとおりであります。

① 印刷関連事業

出版印刷物、商業印刷物、紙器加工品については当社が企画・製造・販売するほか、製造工程のうち、前工程のデザインなどを(株)エス・ピー・シーが行っております。なお、農協関係の得意先については、コープ印刷(株)が販売窓口となり、販売しております。また、メディアプレス瀬戸内(株)は(株)読売新聞大阪本社より新聞印刷を受託しております。

② 洋紙・板紙販売関連事業

洋紙、板紙を当社が仕入・在庫販売しております。

③ 出版・広告代理関連事業

(株)エス・ピー・シーが企画・編集した書籍、雑誌などを当社が製造し、(株)エス・ピー・シーが販売しております。(株)エス・ピー・シーは発行する出版物に関連したイベント開催、広告掲載などの広告代理業を営んでおります。同社は、PCサイトやモバイルサイトとしてメディアを補完する「デジタルシティえひめ」や「タウン情報.com」などのサイト運営に加え、iPhone・iPad用アプリの開発を行い、自社出版物の電子書籍化を進めるなど、メディアミックス事業の展開を図っております。

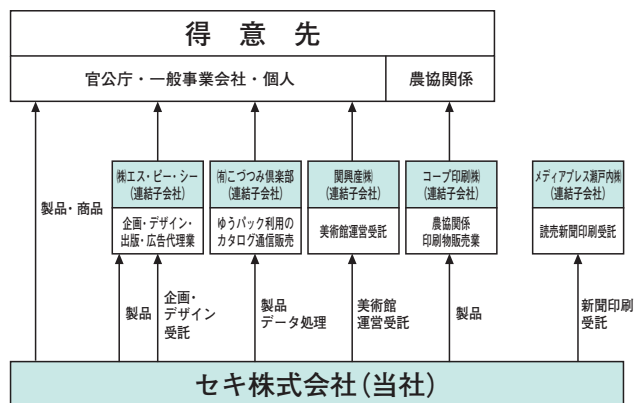
④ 美術館関連事業

当社の企業イメージ向上と地域活性化のため、当社が美術館を設置し、その運営管理を関興産(株)が行っております。

⑤ カタログ販売関連事業

当社では事業所向けオフィス関連用品のカタログ商品販売を行っております。また、(有)こづつみ倶楽部では「ゆうパック」を利用した通信販売による地域特産品・贈答品など各種物品のカタログ販売を行っております。

以上に述べた当社グループの事業の系統図は、次のとおりであります。



(9) 主要な拠点等（平成25年9月30日現在）

① 印刷関連事業

セキ株式会社

(松山本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
(東京本社) 東京都渋谷区代々木三丁目2番8号
(支店) 大阪支店 (大阪府大阪市淀川区)
高松支店 (香川県高松市)

(営業所) 名古屋営業所 (愛知県名古屋市西区)
(工場) 伊予工場 (愛媛県伊予市)

コープ印刷株式会社

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

メディアプレス瀬戸内株式会社

(本社) 広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地77

(工場) 尾道工場 (広島県尾道市)
坂出工場 (香川県坂出市)

② 洋紙・板紙販売関連事業

セキ株式会社

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
(営業所) 高知営業所 (高知県高知市)

③ 出版・広告代理関連事業

株式会社エス・ピー・シー

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目3番地5
(営業所) 高松営業所 (香川県高松市)

④ 美術館関連事業

セキ株式会社

(セキ美術館) 愛媛県松山市道後喜多町4番42号
関興産株式会社

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

⑤ カタログ販売関連事業

セキ株式会社

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

有限会社こづつみ倶楽部

(本社) 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1

(10) 従業員の状況（平成25年9月30日現在）

事業の内容	従業員数	前期末比増減
印刷関連事業	289 名	+ 5 名
洋紙・板紙販売関連事業	20 名	－
出版・広告代理関連事業	102 名	△ 1 名
美術館関連事業	3 名	－
カタログ販売関連事業	5 名	+ 1 名
全社（共通）	16 名	△ 2 名
合 計	435 名	+ 3 名

(注) 1. 従業員数は就業人員数であります。
2. 当社の従業員の状況は次の通りであり、従業員数は就業人員数であります。

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
271名	+ 1 名	41.4歳	18.1年

(11) 主要な借入先（平成25年9月30日現在）

該当事項はありません。

(12) その他企業集団の現況に関する重要な事項

（平成25年9月30日現在）

該当事項はありません。

2 会社の株式に関する事項（平成25年9月30日現在）

(1) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
	(株)	%
関 宏 成	529,500	12.71
関 啓 三	509,600	12.23
有限会社宏栄興産	480,200	11.53
株式会社伊予銀行	208,000	4.99
セキ従業員持株会	198,300	4.76
公益財団法人関奉仕財団	165,600	3.98
株式会社愛媛銀行	164,500	3.95
セキ取引先持株会	104,300	2.50
関 一	94,000	2.26
藤 田 多嘉子	94,000	2.26

(注) 持株比率は、自己株式（342,556株）を控除して計算しております。

(2) その他株式に関する重要な事項

- ① 発行可能株式総数 16,000,000株
- ② 発行済株式の総数 4,508,000株
- ③ 株主数 437名

3 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 会社役員に関する事項

取締役及び監査役の状況（平成25年9月30日現在）

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
※取締役社長	関 啓三	(有)宏栄興産代表取締役社長 コープ印刷(株)代表取締役社長 関興産(株)代表取締役社長 (有)こづつみ倶楽部代表取締役社長 (株)エス・ピー・シー代表取締役 メディアプレス瀬戸内(株)代表取締役社長
※取締役副社長	土居 尉二	
常務取締役	西上 慎司	東京本社事業本部長
常務取締役	関 宏孝	松山本社事業本部長
取締役相談役	関 宏成	
取締役相談役	関 宏康	(株)エス・ピー・シー取締役相談役 (株)えひめりビング新聞社取締役相談役
取 締 役	藤原 武彦	メディアプレス瀬戸内(株)出向 同社専務取締役尾道工場長
取 締 役	松友 孝之	経営管理本部長
監 査 役(常勤)	梶野 博文	
監 査 役	成松 勲	税理士
監 査 役	十河 嘉彦	

(注) 1. ※印は代表取締役であります。
2. 監査役成松 勲及び十河嘉彦は社外監査役であります。
3. 当社は、監査役成松 勲を独立役員に指定しております。
4. 当社は、執行役員制度を導入しております。平成25年9月30日現在の執行役員は次のとおりであります。

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
執行役員	大 峰 博 之	西日本事業本部長
執行役員	松 長 茂	松山本社事業本部伊予工場長
執行役員	板 東 良 数	東京本社事業本部副本部長



財務状況（連結）

《連結貸借対照表》

(単位：千円)

科 目	金 額			科 目	金 額		
	当第2四半期 連結会計期間末 (平成25年 9月30日現在)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成24年 9月30日現在)	前 連 結 会計年度末 (平成25年 3月31日現在)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成25年 9月30日現在)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成24年 9月30日現在)	前 連 結 会計年度末 (平成25年 3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流 動 資 産	7,136,620	7,945,459	7,994,739	流 動 負 債	1,789,842	1,984,174	2,352,338
現金及び預金	4,182,125	4,472,040	4,111,323	支払手形及び買掛金	1,209,306	1,394,637	1,680,156
受取手形及び売掛金	2,142,842	2,704,073	3,166,454	未払法人税等	135,087	118,002	122,353
有 価 証 券	108,653	151,689	179,687	繰延税金負債	-	2,381	4,279
商品及び製品	162,250	264,755	304,225	賞与引当金	110,199	115,539	115,703
仕 掛 品	170,188	178,014	195,005	その他流動負債	335,248	353,612	429,846
原材料及び貯蔵品	84,851	94,414	85,861	固 定 負 債	625,842	552,156	728,370
繰延税金資産	63,919	64,282	147,418	繰延税金負債	137,546	79,843	248,868
未収還付法人税等	104	264	271	退職給付引当金	308,205	290,094	298,148
その他流動資産	264,173	43,941	54,955	資産除去債務	3,118	3,078	3,088
貸倒引当金	△42,487	△28,017	△250,464	未収役員退職慰労金	174,062	175,846	175,846
固 定 資 産	7,623,706	6,396,019	7,303,354	その他固定負債	2,909	3,293	2,409
有形固定資産	4,190,260	4,241,172	4,233,359	負 債 合 計	2,415,685	2,536,330	3,080,709
建物及び構築物	953,698	1,015,633	983,775	(純資産の部)			
機械装置及び運搬具	677,204	663,843	718,236	株 主 資 本	11,777,754	11,612,162	11,722,987
工具器具備品	1,277,042	1,254,390	1,249,032	資 本 金	1,201,700	1,201,700	1,201,700
土 地	1,282,315	1,282,315	1,282,315	資本剰余金	1,333,500	1,333,500	1,333,500
建設仮勘定	-	24,990	-	利益剰余金	9,746,014	9,580,421	9,691,247
無形固定資産	52,909	52,137	44,039	自己株式	△503,459	△503,459	△503,459
投資その他の資産	3,380,537	2,102,709	3,025,955	その他包括利益累計額	278,096	△75,271	205,571
投資有価証券	2,922,264	1,680,427	2,629,044	その他有価証券 評価差額金	278,096	△75,271	205,571
長期貸付金	16,311	18,101	17,171	少 数 株 主 持 分	288,791	268,258	288,825
繰延税金資産	4,120	3,435	3,577	純 資 産 合 計	12,344,642	11,805,148	12,217,384
その他投資	942,943	419,548	417,762	資 産 及 び 純 資 産 合 計	14,760,327	14,341,479	15,298,094
貸倒引当金	△505,102	△18,801	△41,599				
資 産 合 計	14,760,327	14,341,479	15,298,094				

《連結損益計算書》

(単位：千円)

科 目	金 額		
	当第2四半期連結結果計算期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期連結結果計算期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売 上 高	6,028,518	6,342,640	13,356,392
売 上 原 価	4,465,150	4,839,597	10,131,894
売 上 総 利 益	1,563,368	1,503,043	3,224,497
販売費及び一般管理費	1,528,830	1,279,780	2,765,230
営 業 利 益	34,537	223,263	459,267
営 業 外 収 益	87,052	95,867	131,163
受 取 利 息	30,691	8,439	32,831
受 取 配 当 金	15,320	12,952	18,012
物 品 売 却 収 入	19,673	18,697	38,426
仕 入 割 引	5,571	5,389	11,043
貸倒引当金戻入益	3,544	38,774	3,938
そ の 他	12,251	11,613	26,910
営 業 外 費 用	7,807	8,606	14,312
売 上 割 引	653	896	1,639
投資事業組合持分損	2,156	6,196	8,053
賃 貸 料 原 価	3,426	1,445	4,238
そ の 他	1,570	67	380
経 常 利 益	113,783	310,524	576,119
特 別 利 益	59,891	702	12,496
固 定 資 産 売 却 益	349	702	1,002
投資有価証券売却益	59,541	-	11,494
特 別 損 失	4,458	11,552	30,638
固 定 資 産 売 却 損	-	-	475
固 定 資 産 除 却 損	1,537	912	7,531
投資有価証券売却損	2,891	125	2,632
投資有価証券評価損	29	10,515	-
会 員 権 評 価 損	-	-	1,500
会員権貸倒引当金繰入額	-	-	18,500
税金等調整前四半期(当期)純利益	169,217	299,674	557,976
法人税、住民税及び事業税	138,964	116,764	262,312
法 人 税 等 調 整 額	△72,973	989	△58,647
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	103,225	181,920	354,311
少 数 株 主 利 益	6,803	4,462	24,374
四 半 期 (当 期) 純 利 益	96,421	177,457	329,937

《第2 四半期連結株主資本等変動計算書》

（単位：千円）

当第2 四半期連結結果計期間 （平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで）	株 主 資 本					その他包括 利益累計額 少数株主持分 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成25年3月31日残高	1,201,700	1,333,500	9,691,247	△503,459	11,722,987	215,571	288,825
当第2 四半期連結結果計期間中の変動額							
剰余金の配当			△41,654		△41,654		△41,654
四半期純利益			96,421		96,421		96,421
株主資本以外の項目の当第2 四半期 連結結果計期間中の変動額（純額）					-	72,535	△34
当第2 四半期連結結果計 期間中の変動額合計	-	-	54,767	-	54,767	72,535	△34
平成25年9月30日残高	1,201,700	1,333,500	9,746,014	△503,459	11,777,754	278,096	288,791

《第2 四半期連結キャッシュ・フロー計算書》

（単位：千円）

科 目	当第2 四半期連結結果計期間 （平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで）	前第2 四半期連結結果計期間 （平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで）	前連結会計年度 （平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで）
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	459,766	320,794	566,403
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△351,786	△123,389	△577,798
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,218	△48,558	△91,562
IV 現金及び現金同等物の増減額	59,761	148,846	△102,957
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,530,344	2,633,302	2,633,302
VI 現金及び現金同等物の 第2 四半期末（期末）残高	2,590,105	2,782,148	2,530,344

《貸借対照表》

（単位：千円）

科 目	金 額		
	当第2 四半期会計期間末 （平成25年9月30日現在）	前第2 四半期会計期間末 （平成24年9月30日現在）	前 期 （平成25年3月31日現在）
（資産の部）			
流 動 資 産	5,421,081	6,323,294	6,227,726
現金及び預金	2,906,384	3,288,989	2,851,583
受取手形	486,390	817,715	1,100,708
売掛金	1,356,468	1,548,536	1,688,122
有価証券	98,603	114,347	127,220
商品及び製品	149,475	254,609	291,344
仕掛品	156,027	170,998	189,754
原材料及び貯蔵品	40,575	55,963	41,920
繰延税金資産	52,168	52,265	136,552
その他流動資産	211,896	32,831	40,859
貸倒引当金	△36,909	△12,963	△240,340
固 定 資 産	7,503,273	6,268,139	7,183,638
有形固定資産	4,173,874	4,223,840	4,216,684
建物	934,387	993,357	962,734
構築物	14,104	16,266	15,461
機械及び装置	673,236	658,176	714,086
車両運搬具	3,915	5,577	4,090
工具器具備品	1,265,915	1,243,157	1,237,996
土地	1,282,315	1,282,315	1,282,315
建設仮勘定	-	24,990	-
無形固定資産	52,639	51,867	43,769
投資その他の資産	3,276,760	1,992,431	2,923,185
投資有価証券	2,864,009	1,615,010	2,570,880
関係会社株式	70,400	70,400	70,400
出資金	674	574	674
投資不動産	71,037	71,606	71,315
保険積立金	139,726	135,915	135,915
会員権	40,616	54,310	52,810
その他投資	594,881	62,785	61,854
貸倒引当金	△504,585	△18,170	△40,666
資 産 合 計	12,924,355	12,591,434	13,411,365

《貸借対照表》

(単位：千円)

科 目	金 額		
	当第2四半期会計期間末 (平成25年9月30日現在)	前第2四半期会計期間末 (平成24年9月30日現在)	前 期 (平成25年3月31日現在)
(負債の部)			
流 動 負 債	1,377,789	1,571,136	1,892,774
支 払 手 形	494,053	554,939	644,914
買 掛 金	537,143	678,411	825,980
未 払 金	64,227	66,909	132,077
未 払 法 人 税 等	117,683	102,849	110,753
未 払 消 費 税 等	28,099	21,062	24,827
賞 与 引 当 金	84,879	89,158	91,616
そ の 他 流 動 負 債	51,702	57,804	62,604
固 定 負 債	556,208	484,200	660,327
繰 延 税 金 負 債	137,328	79,843	248,695
退職給付引当金	297,096	281,329	288,585
資産除去債務	3,118	3,078	3,098
未払役員退職慰労金	115,755	117,539	117,539
そ の 他 固 定 負 債	2,909	2,409	2,409
負 債 合 計	1,933,997	2,055,336	2,553,102
(純資産の部)			
株 主 資 本	10,712,467	10,614,255	10,658,372
資 本 金	1,201,700	1,201,700	1,201,700
資 本 剰 余 金	1,333,500	1,333,500	1,333,500
利 益 剰 余 金	8,680,727	8,582,515	8,626,632
自 己 株 式	△503,459	△503,459	△503,459
評価・換算差額等	277,890	△78,157	199,890
その他有価証券評価差額金	277,890	△78,157	199,890
純 資 産 合 計	10,990,357	10,536,097	10,858,263
負 債 及 び 純 資 産 合 計	12,924,355	12,591,434	13,411,365

《損益計算書》

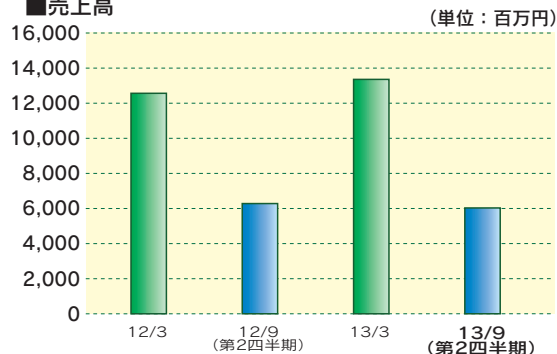
(単位：千円)

科 目	金 額		
	当第2四半期累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	前 期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売 上 高	4,410,667	4,740,642	10,004,546
売 上 原 価	3,370,733	3,778,702	7,944,096
売 上 総 利 益	1,039,934	961,939	2,060,450
販売費及び一般管理費	1,022,985	756,422	1,718,297
営 業 利 益	16,949	205,516	342,152
営 業 外 収 益	94,826	105,272	136,886
受 取 利 息	29,983	6,883	30,994
受 取 配 当 金	26,303	23,958	29,017
物 品 売 却 収 入	13,846	14,506	29,434
仕 入 割 引	5,571	5,389	11,043
貸倒引当金戻入益	－	37,243	－
そ の 他	19,121	17,290	36,395
営 業 外 費 用	7,807	8,606	14,311
売 上 割 引	653	896	1,639
投資事業組合持分損	2,156	6,196	8,053
貸 貸 料 原 価	3,426	1,445	4,238
そ の 他	1,570	67	380
経 常 利 益	103,969	302,182	464,727
特 別 利 益	45,491	702	12,496
固 定 資 産 売 却 益	349	702	1,002
投資有価証券売却益	45,141	－	11,494
特 別 損 失	3,803	11,427	30,495
固 定 資 産 売 却 損	－	－	475
固 定 資 産 除 却 損	1,537	912	7,513
投資有価証券売却損	2,266	－	2,507
投資有価証券評価損	－	10,515	－
会 員 権 評 価 損	－	－	1,500
会員権貸倒引当金繰入額	－	－	18,500
税引前四半期(当期)純利益	145,657	291,457	446,727
法人税、住民税及び事業税	121,531	101,582	231,627
法 人 税 等 調 整 額	△71,622	1,539	△59,006
四 半 期 (当 期) 純 利 益	95,749	188,335	274,106

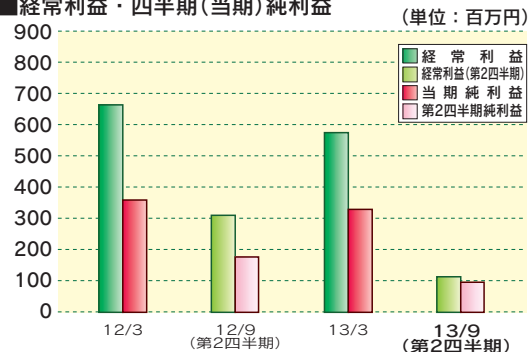


業績の推移（連結）

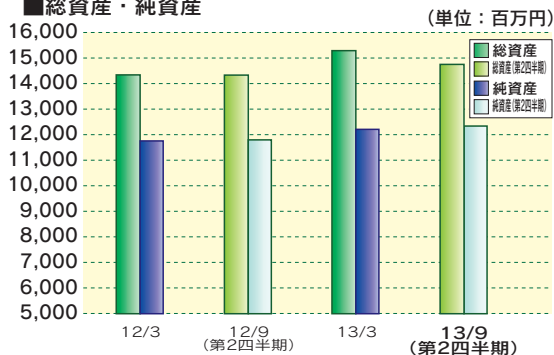
■売上高



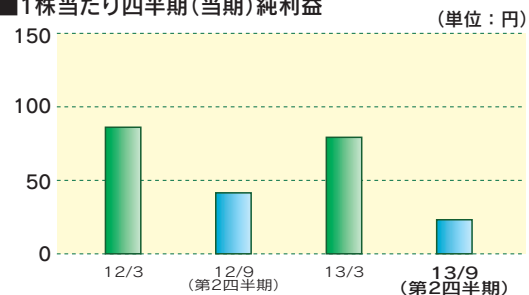
■経常利益・四半期(当期)純利益



■総資産・純資産



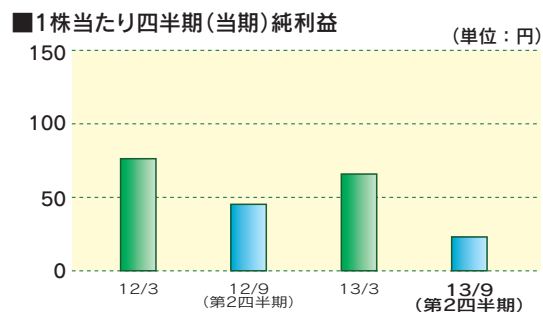
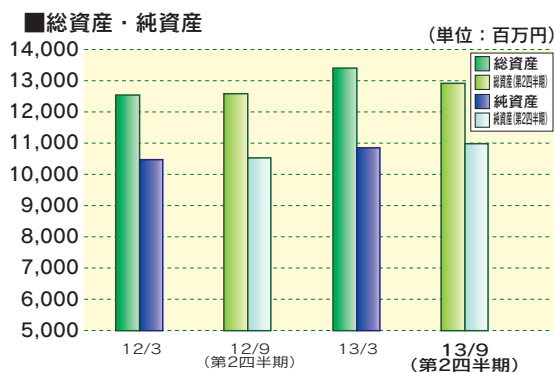
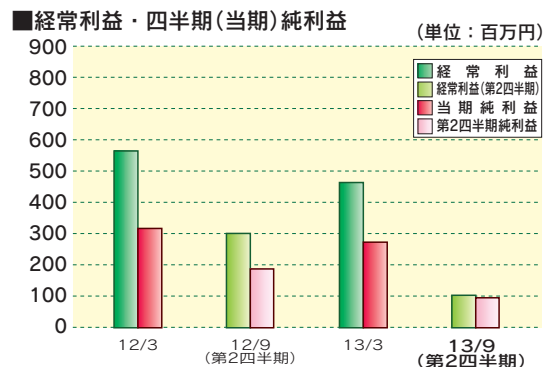
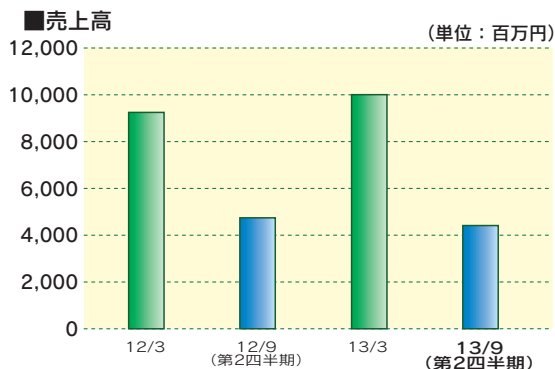
■1株当たり四半期(当期)純利益



《年度データ》	12/3	12/9(第2四半期)	13/3	13/9(第2四半期)
売上高 (千円)	12,562,936	6,342,640	13,356,392	6,028,518
営業利益 (千円)	553,828	223,263	459,267	34,537
経常利益 (千円)	664,853	310,524	576,119	113,783
四半期(当期)純利益 (千円)	360,331	177,457	329,937	96,421
《期末データ》				
総資産 (千円)	14,349,319	14,341,479	15,298,094	14,760,327
純資産 (千円)	11,764,357	11,805,148	12,217,384	12,344,642
《1株当たり指標》				
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	86.37	42.60	79.21	23.15
1株当たり純資産 (円)	2,759.41	2,759.41	2,863.69	2,894.25



業績の推移（単体）



《年度データ》	12/3	12/9(第2四半期)	13/3	13/9(第2四半期)
売上高 (千円)	9,247,216	4,740,642	10,004,546	4,410,667
営業利益 (千円)	441,479	205,516	342,152	16,949
経常利益 (千円)	565,666	302,182	464,727	103,969
四半期(当期)純利益 (千円)	318,064	188,335	274,106	95,749
《期末データ》				
総資産 (千円)	12,547,906	12,591,434	13,411,365	12,924,355
純資産 (千円)	10,478,981	10,536,097	10,858,263	10,990,357
発行済株式総数 (株)	4,508,000	4,508,000	4,508,000	4,508,000
《1株当たり指標》				
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	76.23	45.21	65.80	22.99
1株当たり純資産 (円)	2,515.69	2,529.41	2,606.75	2,638.46
1株当たり四半期(年間)配当金 (円)	20	10	20	10



トピックス

●カラー・オンデマンド・システムの更新

短納期化、小ロット化、グラフィックへの自由な対応など、印刷に対する顧客ニーズの強まりと、プリントオンデマンド(POD)市場への積極的な営業開拓を目的として、カラー・オンデマンド・システムを更新しました。



富士ゼロックス株製 Color C75 Press

●「Collar」事業の動向

ペット情報満載のフリーペーパー「Collar」が創刊4周年を迎え、Web版(<http://collar-style.com>)でも情報発信しております。ペットに関する書籍の編集・販売を行うCollar出版では、本年8月に水族館プロデューサー中村元氏著「水族館に奇跡が起きる7つのヒミツ 水族館プロデューサー中村元の集客倍増の仕掛け」を発刊しました。これを読めば水族館に行きたくなる！水族館がもっと面白くなる！魅力ある一冊です。



水族館に奇跡が起きる
7つのヒミツ

10月には猫の専門医として国内外に知られる石田卓夫氏監修のもと、「猫と暮らすと幸せになる77の理由、現代人のお悩み、ズバツと解決！」を発刊しました。現代人が猫と暮らすと幸せになる理由77項目をイラストとともに綴る、これまで気づかなかった猫の魅力が詰まった一冊です。



猫と暮らすと幸せになる
77の理由

●リレー・フォー・ライフ・ジャパン2013えひめ協賛活動

当社は10月に松山市で開催された公益財団法人日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会主催「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2013 えひめ 念〜つなごう この24時間を 次の24時間へ〜」に協賛、社員有志がリレーウォークに参加しました。当社は初回より協賛及び運営協力を行っており、今後もがん患者支援活動を積極的に支援してまいります。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2013 えひめ



リレーウォークに参加した社員有志

●セキ美術館特別企画展

「セキ美術館名品展 加山又造と近代絵画の巨匠たち」
「現代・美の表現者 愛媛ゆかりの画家たち展」開催

東京都千代田区のニューオータニ美術館において、9月28日から11月4日までの会期で同館主催「セキ美術館名品展 加山又造と近代絵画の巨匠たち」が開催され、セキ美術館の所蔵作品約40点を展覧、初めての愛媛県外での特別企画展開催ということで注目を集め、8千6百名を超える方々にセキ美術館所蔵作品をご鑑賞いただきました。



セキ美術館名品展
加山又造と近代絵画の巨匠たち

また、セキ美術館では平成25年度の特別企画展として、9月28日から11月4日までの会期で国内外の美術界で活躍する愛媛ゆかりの画家16名の作品約40点を一堂に展覧した「現代・美の表現者 愛媛ゆかりの画家たち展」を開催し、1千9百名を超える方々にご来館いただきました。



現代・美の表現者
愛媛ゆかりの画家たち展

●出版事業の動向（㈱エス・ピー・シー）

連結子会社の㈱エス・ピー・シーでは、創業以来発刊を続けている地域情報誌「タウン情報まつやま」のオールカラー化を含む誌面リニューアルを行いました。昨年度創刊の「LUNCH PASSPORT」シリーズの販売が好調に推移しております。地元の松山版は第4巻・第5巻、愛媛県東予版は第2巻・第3巻、姉妹誌「SWEETS Passport」は第2巻・第3巻と版を重ね、本年8月に他県版として初めて広島市版を発刊。マスメディアに数多く取り上げられ、好調な売れ行きとなりました。「LUNCH PASSPORT」のモデル拡販を積極的に行っており、この広島市版を皮切りに、福山・尾道（備後版）、福岡（博多版）、福岡（天神版）の発刊も決定、今後東京、大阪、名古屋など20カ所を超えるエリアでの出版計画が進んでおります。



マーケティング・地域活性化事業では、国土交通省の『住宅ストック活用・リフォーム推進事業』（再委託）や、愛媛県の『水産王国愛媛情報発信事業』など、地域の活性化に関わる事業を受託。観光関連では、平成26年に四国八十八ヶ所霊場開創1200年を迎えることから、ご開帳・拝観スケジュールを網羅した「日曜遍路」を発刊いたしました。



「タウン情報まつやま」 「日曜遍路」



株主ご優待制度

毎年3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、次のような「セキ美術館」ご招待券並びに自社製品を贈呈いたします。

① 「セキ美術館」ご招待券

対 象：3月末日及び9月末日の株主様
贈呈時期：3月末日現在の株主様 6月下旬
：9月末日現在の株主様 12月下旬

持株数	ご招待券贈呈枚数
100株以上	2枚
3,000株以上	4枚

② 自社オリジナルティッシュペーパー 1ケース(20箱)

対 象：3月末日現在、1,000株以上保有の株主様
贈呈時期：7月上旬

③ 自社カレンダー 1部

対 象：9月末日現在、100株以上保有の株主様
贈呈時期：11月下旬

株主優待品

①



(セキ美術館 ご招待券)

②



(自社 オリジナルティッシュペーパー)

③



(自社 カレンダー)



会社の概要

(平成25年9月30日現在)

商 号	セキ株式会社
本 社	〒790-8686 愛媛県松山市湊町七丁目7番地1
ホームページ	http://www.seki.co.jp
e-mail	ir@mail.seki.co.jp
設 立	昭和24年3月31日
事業内容	印刷物及び紙製品の製造・販売、情報加工サービス
資 本 金	1,201,700千円
従業員数	271名
営業拠点及び工場	
松 山 本 社	愛媛県松山市湊町七丁目7番地1 ☎089-945-0111
東 京 本 社	東京都渋谷区代々木三丁目2番8号 ☎03-3377-1230
大 阪 支 店	大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3番22号 新大阪長谷ビル605号 ☎06-6307-0001
高 松 支 店	香川県高松市番町三丁目3番17号 第一讀機ビル5階 ☎087-831-1777
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区押切一丁目9番6号 ロイヤルシティ押切1-A ☎052-531-1301
高知営業所	高知県高知市神田969番地1 ☎088-832-0274
伊 予 工 場	愛媛県伊予市下三谷290番地1 ☎089-945-0111
セキ美術館	愛媛県松山市道後喜多町4番42号 ☎089-946-5678



株主メモ

(平成25年9月30日現在)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内に開催 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告の方法	当社のホームページ (http://www.seki.co.jp) に掲載
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券銘柄コード	7857
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお手続についてのご照会】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.